

(資料2) 所内公募型研究制度の実施状況

1. 平成20年度奨励研究

年度2回の募集により、先見的・萌芽的研究17題、長期モニタリング 課題の計1課題を実施した（このうち、前期募集分は前年度に課題採択された10件、後期募集分は本年度に課題採択された8件である）。

タイプ	課題代表者	研究課題名	研究期間	年度予算額(千円)	事前評価結果						評価人数
					5の数	4の数	3の数	2の数	1の数		
(前期募集分)											
先見的・萌芽的研究	細川剛	擬似基底膜基質を用いた気道上皮組織幹細胞の分化能力保持培養方法の開発	2年間(20~21)	3,000	3	13	6	0	0	22	
	林誠二	高窒素負荷を受ける森林集水域の林内環境が窒素流出抑制に及ぼす影響	2年間(20~21)	3,000	4	9	7	1	0	21	
	中路達郎	根圏の有機物組成・分解過程の非破壊モニタリング手法の開発ー短波長赤外ハイパースペクトル画像の利用ー	1年間	2,000	3	11	6	1	0	21	
	加藤秀樹	交通流シミュレーションを用いたエコドライブ普及施策の評価に関する研究	1年間	3,000	2	10	7	2	0	21	
	武内章記	水銀同位体比の分析法開発と水銀の長距離輸送特性解明への応用	1年間	2,800	2	8	8	3	0	21	
	小瀬知洋	縮合型リン系難燃剤の使用過程における分解に関する検討	1年間	3,000	1	10	8	3	0	22	
	杉田考史	硝酸塩素を用いた極成層圏雲の不均一反応過程に関する研究	1年間	1,840	0	9	10	2	0	21	
	西村典子	発生分化段階における核内受容体(AhR)の分化制御メカニズムと環境化学物質ダイオキシン毒性発現機構の解析	1年間	3,000	0	10	7	5	0	22	
	下野綾子	地域と連携し遺伝的多様性に配慮した希少植物の保全	1年間	2,000	2	5	10	5	0	22	
				小計	23,640						
長期モニタリング(継続)	堀口敏宏	東京湾における底棲魚介類群集の動態に関する長期モニタリング	5年間(19~23)	10,000	0	9	1	0	0	11	
				小計	10,000						
(後期募集分)											
先見的・萌芽的研究	大村佳代	急性冠症候群発症リスクにおける環境因子と個人レベルの修飾因子に関する疫学的検討	1年間	1,422	3	12	5	1	0	21	
	高津文人	硝酸イオン中の窒素、酸素安定同位体比による河川での窒素負荷源の特定と流出プロセスの解明	1年間	2,000	2	12	6	0	0	20	
	鈴木武博	マイクロRNAを用いたヒ素の健康影響検出法の開発	1年間	1,850	1	14	6	0	0	21	
	橋本光一郎	鳥類個体群の増殖への卵母細胞の利用	1年間	2,000	2	11	8	0	0	21	
	青柳みどり	日本の成人男女の環境問題重要度認識に関する時系列調査	1年間	3,040	0	14	5	1	0	20	
	今里栄男	鳥類iPS細胞(人工多能性幹細胞)の作成及び機能解析	1年間	1,488	1	11	9	0	0	21	
	中村宣篤	シンデカン接着受容体を利用した第3世代基底膜構造体の創製	2年間(20~21)	1,500	0	10	11	0	0	21	
					小計	13,300					
(継続)	中嶋信美	マリモの遺伝的多様性と保全に関する研究	3年間(19~21)	2,160	0	5	2	0	0	7	
(評価対象14課題、採択・継続決定8課題)				小計	2,160						
				平成20年度合計	49,100						

2. 平成21年度特別研究

特別研究7課題を採択した。

タイプ	課題 代表者	研究課題名	研究 期間	年度 予算額 (千円)	事前評価結果					評 価 人 数
					5 の 数	4 の 数	3 の 数	2 の 数	1 の 数	
ユ ニ ツ ト 基 盤	内田昌男	日本における土壌炭素蓄積機構の定量的解明と温暖化影響の実験的評価	3年間 (20~22)	20,000	3	12	6	0	0	21
	珠坪一晃	資源作物由来液状廃棄物のコベネフィット型処理システムの開発	3年間 (20~22)	20,000	3	12	6	0	0	21
	持立克身	EBを用いた発生分化毒性学に特化したマトリックスの開発	3年間 (20~22)	12,000	1	12	8	0	0	21
	桑名貴	発生工学を用いた新規の鳥類人工繁殖手法	3年間 (20~22)	20,000	0	12	7	0	0	19
	橋本俊次	微量環境汚染物質の網羅分析—有機ハロゲン系化合物の検索・同定と高精度・迅速定量法の開発—	3年間 (20~22)	46,000	3	8	7	2	0	20
	日引聡	全球水資源モデルとの統合を目的とした水需要モデル及び貿易モデルの開発と長期シナリオ分析への適用	3年間 (20~22)	22,500	2	9	8	1	0	20
	高見昭憲	二次生成有機エアロゾルの環境動態と毒性に関する研究	3年間 (20~22)	20,000	1	11	7	1	0	20
(評価対象14課題、採択7課題)			合計	#####						

3. 平成21年度奨励研究

先見的・萌芽的研究10課題、長期モニタリング1課題の計11課題を採択・継続決定した。

タイプ	課題 代表者	研究課題名	研究 期間	年度 予算額 (千円)	事前評価結果					評 価 人 数
					5 の 数	4 の 数	3 の 数	2 の 数	1 の 数	
先 見 的 ・ 萌 芽 的 研 究	(継続) 林誠二	高窒素負荷を受ける森林集水域の林内環境が窒素流出抑制に及ぼす影響	2年間 (20~21)	3,000	1	6	1	0	0	8
	小計			3,000						
	渡邊英宏	高磁場MRIを用いたヒト脳内非侵襲代謝物定量計測法の研究	1年間	3,000	5	11	0	0	0	16
	河地正伸	初めて東京湾に出現した有害植物プランクトンChattonella marinaの定着と拡散経路の解析	1年間	2,780	2	12	5	0	0	19
	高澤嘉一	多連自動サンプリング装置の開発と大気中の残留性有機汚染物質のモニタリングへの適用	1年間	3,000	2	8	7	0	0	17
	中島英彰	シベリアにおけるオゾンゾンデマッパ観測による春季極域オゾン破壊量の定量化	1年間	3,000	0	11	7	0	0	18
	加藤和浩	同位体希釈法によるウルトラマイクロスケール放射性炭素分析法の開発	1年間	3,000	0	10	7	0	0	17
	西村典子	アテローム性動脈硬化症および骨粗鬆症を指標とするダイオキシン類の老化促進に関する分子生物学的解析	1年間	2,950	0	9	8	0	0	17
	川嶋貴治	鳥類卵母細胞の体外成熟および体外受精に関する研究	1年間	3,000	0	10	8	1	0	19
	吉兼光葉	トンボ中のフッ素系界面活性剤蓄積傾向調査と環境モニタリングへの活用	1年間	2,650	1	7	8	1	0	17
	井上真紀	外来アリのスーパーコロニーにおける遺伝的構造とコロニー間闘争の関係解明	1年間	2,000	0	7	8	2	0	17
小計			25,380							
長期モニタリング (継続)	堀口敏宏	東京湾における底棲魚介類群集の動態に関する長期モニタリング	5年間 (19~23)	10,000	0	8	0	0	0	8
小計			10,000							
(評価対象17課題、採択・継続決11課題)			合計	38,380						

【評価】

- 5 大変優れている
- 4 優れている
- 3 普通 (研究の実施は可とする)
- 2 やや劣る
- 1 劣る